

1日最大9万件！ミシガンのコロナ検査事情

いまだ続く新型コロナウイルスの感染拡大。アメリカでは12月中旬からワクチン接種が医療従事者の方から順に開始されていますが、まだまだ予断を許さない状況が続いています。ミシガン州ではこれまでに50万人以上の方（502,119名／2021年1月4日現在）が感染したと報告されています。この数字は日本全体の感染者数（248,412名／2021年1月4日現在）の約2倍。さらに、ミシガン州の陽性率は約1割ということなので、それだけ多くの検査が毎日行われているということに驚かされます。

ミシガン州では多い日で1日約9万件の検査が行われており、1日あたりの検査数はアメリカの州の中でも6番目に多いそうです。検査を受けたい人は何回でも受けられるよう、州内各地に検査場が設置されており、駐在員である私も渡航した際にドライブスルー方式の検査を受けました。今回の駐在員日よりでは、そのときの様子を紹介したいと思います。

私が行った検査場は平日6:00～20:00、休日6:00～18:00オープンしており、誰でも予約不要でいつでも検査を受けることができます。私は朝6時に検査場に行きましたが、到着するとすでに車の長蛇の列。1時間半ほど車で並んで、やっと検査場に入ることができました。

検査自体は、住所、電話番号、メールアドレスを伝えて身分証明書を提示し、綿棒を鼻に入れられたら終了。10分足らずで終わりました。検査結果の通知や支払いはすべて病院のアプリをダウンロードして行うので、人との接触機会は検査を受ける時しかありませんでした。

クリスマス前には、私の行った検査場でサンタクロースがドライブスルー検査を受ける様子がニュースで流れていました。来年はサンタクロースも検査を受けずに、みんなが安心して楽しくクリスマスを過ごせることを願うばかりです。

